

平成23年度（財）群馬県観光物産国際協会 事業報告

I 観光振興事業

1 観光情報体制の充実・強化

観光情報システム

インターネットを中心とした観光情報の収集及び発信を積極的に推進しました。

- ・群馬県観光物産国際協会ホームページ <http://www.gtia.jp>

動画及び開花、味覚狩り、積雪情報等の動態情報を中心とした内容
アクセス回数（月平均） 66,766回

2 宣伝事業

①着地型観光宣伝

地域関係者との連携の中で、県内外からの観光客を呼び込む着地型ツアーを群馬県全域で造成し「はばたけ群馬観光博覧会」と題して実施するためのパンフレットを作成し、積極的に宣伝しました。

- ・はばたけ群馬観光博覧会パンフレット

23年下期総合版 30,000部 東部エリア版 30,000部

24年上期総合版 30,000部 東部エリア版 30,000部

②観光展

観光展名	実施日	実施場所
群馬の温泉PR展	4/16（土）	イオンモール太田
	4/23（土）	スマーク伊勢崎
ハイウェイ観光展	5/28（土）	関越道上里SA
グリーンシーズンキャンペーン	6/18（土）	イオンモール太田
夏と山観光展	6/24(金)～25(土)	JR大宮駅（日観振主催）
ハイウェイ観光展	7/23（土）	上信越道横川SA
ぐんま観光PR展	7/30（土）	道の駅壬生
1都10県ふるさと博	9/6(火)～8(木)	JR仙台駅（日観振主催）
ぐんま観光PR展	10/8（土）	関越道上里SA
サロンドG	9/14(水) 12/14(水) 2/16(木)	ぐんまちゃん家 ぐんまちゃん家 ぐんまちゃん家
冬と早春の旅観光展	12/10(土)～11(日)	JR大宮駅（日観振主催）
台北国際旅行博(ITF2011)	11/10(木)～13(日)	台湾・台北市
東京都庁観光PR	11/2(水)～11/7(月)	東京都庁
ハイウェイスキー観光展	1/14(土)	関越道上里SA
すぐそこにぐんまスノー三昧	1/21(土) 2/25(土)	スマーク伊勢崎 イオンモール高崎
観光振興復興キャンペーン横浜	3/10(土)～11(日)	横浜ランドマーク
北関東道誘客対策キャンペーン	3/16(金)～3/17(土) 3/23(金)～3/24(土)	イオンモール千葉ニュータウン イオンモール水戸内原

③新聞雑誌宣伝

観光地の案内やイベントの紹介を中心とした広告を、新聞や旅行雑誌等に掲載しました。また、県内の魅力ある観光地を紹介する旅行雑誌と積極的にタイアップを図りました。

- ・新聞宣伝
 - ・回数 17回
 - ・主な媒体 上毛新聞、旅行新聞、サケイビツダ新聞、観光経済新聞 他
- ・雑誌宣伝
 - ・回数 12回
 - ・主な媒体 ぐんま広報、セブン旅マガジン 他

④ラジオ・テレビ宣伝

年間を通して県外（首都圏）の潜在観光旅行需要者掘り起こし、県内の観光旅行需用者の抱え込みのため、ラジオ・テレビを媒体として県内外に情報発信を積極的に行いました。

- ・放送局 FM世田谷
ネット局 葛飾エフエム、エフエムやまと、エフエム湘南ナパサ、エフエム茶苗、調布エフエム
 - ・放送日 毎週金曜日
 - ・内容 15分 会員団体のイベント・花情報・温泉地情報
- ・放送局 FM群馬
 - ・放送日 毎週金曜日
 - ・内容 5分 会員団体のイベント・花情報・温泉地情報
- ・放送局 群馬テレビ
 - ・放送日 5/26(木)～6/19(日)
 - ・内容 群馬テレビ震災復興キャンペーン企画番組15秒協賛CM
 - ・放送日 12/26(日)～31(土)
 - ・内容 群馬テレビ開局40周年記念特別番組15秒協賛CM

3 企画商品開発

①宿泊施設等の観光宣伝

県内の宿泊に繋がる観光宣伝および誘客商品の企画開発し、滞在型観光客の増加を図りました。

- ・宿泊券提供
各種記念行事及びイベントに宿泊券を提供しました。
- ・温泉三昧 30,000部（年2回；上期15,000部、下期15,000部）

4 地域連携

①会員会議

当協会の観光事業の円滑な運営を行うため、会員会議及び幹事会を開催し協議しました。

- ・会員会議
 - ・構成 正会員 82団体、賛助会員 24団体
 - ・会議 1回（6/2・木）

②負担金・拠出金等支出

関係団体への負担金や日本観光協会等へ拠出金を支出しました。

③観光振興助成

正会員等が実施する地域全体の観光振興に寄与する新規事業、先駆的事业及び記念事業等観光関係事業に対し助成、表彰を行いました。

- ・助成団体 16団体
- ・後援団体 63団体
- ・表彰団体 7団体・人

5 デスティネーション負担

群馬デスティネーションキャンペーン関連経費の負担金を拠出しました。

6 受託事業

①観光案内所・ビジットジャンパン案内所運営【県委託事業】

高崎駅構内の群馬県高崎観光案内所（ビジットジャンパン案内所を兼ねる。）の運営を行い、案内業務に努めました。

- ・営業時間 通年 9：00～20：00 無休
- ・来所者 41,474名（内外国人822名）

②ぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）運営【県委託事業 9,886,840円】

東京・銀座のぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）における群馬県観光案内及びイベント支援業務を円滑に行いました。

- ・イベント回数 93回
- ・イベント内容 県内各地域の観光、物産PR等
- ・来場者数 404,528人

③「夏の体験・滞在型プラン集」制作【県委託事業】

群馬DC開催に当たり、県内各地域の受入体制整備と地域活性化を図ることを目的にモニターツアーの素材を素に2泊3日以上滞在型プラン集を作成、積極的に宣伝しました。

- ・作成部数 50,000部

④割引クーポンキャンペーン【県委託事業】

割引クーポンキャンペーンのアンケートプレゼント特産品の選定及び発送委託業務を行いました。

- ・プレゼント数 50個

⑤ググッとぐんま体験・滞在バスツアー【県委託事業】

また、群馬DC（7月～9月）を前に、県内各地域の受け入れ体制整備と地域活性化を図ることを目的として、群馬県からモニターツアー「ググッとぐんま体験・滞在バスツアー」を受託し次のとおり実施しました。

- ・ツアー数 12コース
- ・催行数 15本
- ・参加者数 367名

⑥ぐんまに泊まって遊ぼう！宿泊プレゼント&割引クーポンキャンペーン事業【県委託事業】

ぐんまに泊まって遊ぼう！宿泊プレゼント&割引クーポンキャンペーンのプレゼント用特産品の選定及び発送業務を行いました。

- ・プレゼント数 40個

⑦親子雪遊び教室事業【県委託事業】

子どもたちに雪遊びの楽しさを知ってもらうとともに、群馬の冬の野外活動の一環として子どもたちの健全育成を促進しました。

- ・ 2 / 5 (日) 草津国際スキー場
- ・ 2 / 1 2 (日) ノルン水上スキー場
- ・ 2 / 1 9 (日) たんばらスキーパーク
- ・ 2 / 2 6 (日) スノーパルオグナほたか

⑧ぐんまスノースタンプラリー事業【県委託事業】

群馬県の冬の集客の中心であるスキー場と連携し、シーズン中に数カ所のスキー場を利用することにより景品をプレゼントするスタンプラリーを行いました。

- ・パンフレット作成数 22,000部
- ・プレゼント数 55個

⑨緊急雇用促進事業、ふるさと雇用事業【県委託事業】

群馬県からの委託事業として、次の雇用促進事業を行いました。

・ぐんまコンシェルジュ設置事業

群馬県の魅力をPRする「ぐんまコンシェルジュ」を任命し、高速道SAの観光案内所、県内外の観光物産展、キャンペーン等に派遣し情報発信及びPRを行いました。

・美術館・博物館営業力等強化事業

県立5館（近代、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館）を中心とした東日本大震災被災者対象ツアー、DC記念スタンプラリー、教育旅行ガイドブック及び動画を作成しました。

・世界遺産解説等業務アシスタント配置事業

世界遺産登録を目指す絹産業遺産群に該当する地域の施設及び団体にそれぞれの解説業務アシスタントを配置し解説業務の充実に努めました。

・本県への誘客促進及びセンター認知度向上事業

群馬県のイメージアップ及びぐんま総合情報センターの認知度向上に努めました。

・海外コンシェルジュ設置業務

旅行業、観光業の人材とアウトドア活動指導者の人材育成を行い、それぞれ必要資格を修得するとともに、実務研修を行いました。

・みなかみ町国際交流事業

みなかみ町を対外的、特に中国に向けてのPR活動（観光客誘客、受入体制の整備・特産販売の為のPR媒体作成等）を行うために、中国語の出来る職員1名を派遣し、合わせて中国への訪問団、日本での受け入れ手配業務を行いました。

・自治体国際協力促進事業

みなかみ町が中国珠海市にある「聯合国際学院」と友好提携を締結することにより、国際交流、学生交流、産業交流等で交流の推進を図っているが、更なる交流推進を活性化するため、中国へ「たくみの里」職人派遣をし、伝統工芸技術指導を実施しました。また、中国側の研修生をみなかみ町で受け入れ、人材育成を行いました。

II 物産振興事業

(1) 県内物産の紹介宣伝及び販路の拡大に関する事業

①物産振興助成事業

②県内物産カタログの作成及び配布

県内物産のPR及び通信販売等を目的に、名産品カタログ「ぐんまの逸品」を作成し、幅広く配布しました。

③県内物産のインターネットホームページ運営

物産カタログと並行し、インターネット上に開設した「ぐんまの逸品」サイトの運営と拡充に努めました。

(2) 市場動向等の調査研究に関する事業

①関係機関との連携強化及び情報収集の推進

各地域物産振興協会、市町村等の関係機関との連携を強化し、新しい特産品に関する情報を中心とし物産関連情報の収集及び情報提供を積極的に行いました。

②組織の拡充強化

会員の加入を促進するとともに、県・市町村と協力し、各地域物産振興協会の広域化等、その育成強化に努めました。

(3) 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業

①群馬県優良県産品推奨に対する強力

県内における推奨優良品調査の実施を行うとともに、推奨シールの普及および販路拡充に努めました。

②観光土産品の品質向上と適正な販売促進

観光土産品の品質向上と適正な販売促進に努めました。

(4) 物産展開催事業

本県物産の紹介・宣伝及び販路拡張を図るため、群馬県及び関係団体と連携協調しながら各種物産展を開催しました。

・第52回全群馬近代こけしコンクール2/2(木)～6(月)

III 国際交流事業

1 多文化共生支援事業

(1) 「多言語インフォメーションセンター」の運営

総合相談機能を有する多言語インフォメーションセンターにおいて、多文化共生と国際交流・協力、国際観光の推進に資する通訳・翻訳を行いました。

・実績 943件(相談577件、通訳138件、翻訳228件)

(2) 外国人相談事業

①外国人のための法律相談

県民や在住外国人からの各種相談に対し、5ヶ国語(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語)により、専門的内容を含めた広範な情報提供を行うとともに、弁護士などの専門家による相談会を予約制により実施しました。

- 第1回 平成23年 7月17日（日）高崎市役所
 - 第2回 平成23年 10月 2日（日）桐生市市民文化会館
 - 第3回 平成23年 12月 11日（日）伊勢崎市役所
 - 第4回 平成24年2月26日（日）渋川市中央公民館
- ・相談件数54件

（3）多言語情報提供事業

①多言語サイト「All Around GUNMA」の運営

外国人を対象とした群馬県の地域生活・観光情報及び、国際交流・協力の興味関心を持つ県民を対象として多言語地域情報サイト「All Around GUNMA」（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、日本語）を運営し各種情報提供を行いました。

②多言語メールマガジンの発行

多言語地域情報サイトと連動し、群馬県に在住する外国人を主な対象に生活情報や観光情報を発信する月刊メールマガジン「e-Gunma Guide」を4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で発行しました。

・登録者数 770名

③多言語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行

在住外国人を対象に、生活、催事、地域・文化紹介、法制度等の諸情報を掲載した外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」を4カ国語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）で隔月発行しました。

- ・発行部数 英語版、中国語版、ポルトガル語版、スペイン語版 各500部/回
- ・配布先 県内在住外国人（希望者）、市町村国際交流協会等

（4）日本語学習支援事業

①日本語ボランティア養成講座 入門編

地域において在住外国人に日本語学習支援を行うボランティアの養成を目的に、日本語支援のための基礎知識を学ぶ講座を開催しました。

期 間 平成23年10月22日（土）～11月12日（土）全4回

会 場 群馬会館会議室

講 師 群馬大学所属 牧原功准教授、園田智子講師、俵山雄司講師 他

受講者 11名

②日系定住外国人の県内共通日本語能力評価システムの開発および確立事業

県内定住外国人の日本語会話能力レベルを把握し、より効率的な日本語学習・教育が行えるよう、地域の日本語教室で使用できる「日本語会話能力測定チェックシート」を開発・作成しました。

※（財）自治体国際化協会 施策支援特別対策事業による助成を受けて実施

2 国際交流・協力推進事業

（1）国際交流ボランティア育成事業

①国際交流ボランティア人材バンクの運営

6種類のボランティアの登録及び紹介を行い、協会及び県や市町村等の実施する国際交流事業などにご協力いただきました。

・登録者数 971名

ホームステイボランティア	179名	通訳・翻訳ボランティア	423名
日本文化紹介ボランティア	75名	イベント協力ボランティア	376名

日本語ボランティア 210名 海外事情紹介ボランティア 46名
・協力件数 12件（延べ30名）

（2）国際交流バスツアー

国際交流に興味のある在住外国人を含む県民を対象とし、県内の日本文化・自然体験バスツアーを実施し、地域住民と県内在住外国人との交流や群馬県の観光促進を図りました。

日 程 平成23年11月13日（日）
訪問先 田園プラザ川場（SL乗車体験・昼食）、
たくみの里（各手作り体験・りんご狩り）
参加者 81名

（3）国際交流・協力活動参加促進事業 <国際交流団体・協力団体活動調査>

県内の各種国際交流・協力団体等の構成、活動状況等の調査を行いました。

（4）国際交流・協力団体連携事業

①市町村国際交流協会等連絡会議の開催

市町村国際交流協会を対象に、国際化や国際交流についての理解と情報交換や連携を深めることを目的とした連絡会議を開催しました。

日 程 平成23年7月14日（木）
会 場 群馬県庁会議室
講 師 （財）長岡市国際交流センター センター長 羽賀友信氏
内 容 災害時の連携とネットワークについて考える

（5）国際理解推進事業

JICAと連携し、国際理解を促進することを目的とした、県内スタディーツアーや参加型セミナーを開催しました。

①多文化理解スタディーツアー

日 程 平成23年8月21日（日）事前学習
平成23年9月4日（日）大泉街歩き
場 所 群馬県庁・大泉町ほか
参加者 延べ31名

②ESD講座 入門編

日 程 平成23年10月1日（土）・11月6日（日）
会 場 群馬県庁ほか
内 容 どうなってるの？世界と日本～ESDで考える私たちの生活～
受講者 延べ12名

③ぐんまグローバルセミナー

日 程 平成24年2月19日（日）
会 場 けやきウォーク前橋2F けやきホール
内 容 第1分科会 教師海外研修授業実践報告&青年海外協力隊体験談
第2分科会 ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」
午後の部 講演 講師：東海大学准教授 小貫大輔氏
カポエイラ体験、高校生による発表

受講者 延べ177名

3 ふるさと雇用再生特別基金事業【県委託事業】

外国人コミュニティ等に対する多文化共生施策を充実させるため、外国語の通訳・翻訳、日本語教育の環境整備や外国人学校との連携促進事業など県行政を補完する事業を行いました。

4 外国人未払医療費対策事業

外国人を診療したが、受け取るべき医療費を回収できないでいる医療機関に、その医療費の一部を補填する事業を行いました。

・医療機関数 延べ21機関 ・人数 51名 ・補填総額 5,083千円

III 収益事業

1 宿泊斡旋事業（収益事業）

① 本事業は、協会本部、高崎駅、東京（ぐんまちゃん家）の観光案内所を中心とした宿泊斡旋、企画商品（温泉三昧：平日宿泊プラン）等旅行商品の販売、インターネットとファックスを併用した予約システム、旅行に関する広告の取扱を行い、誘客及び送客に努め、5,433名を送客しました。

② 群馬県県内旅行コーナーは、県内外の旅行商品等の代理販売の取扱を行いました。

③ 着地型旅行商品「はばたけ群馬観光博覧会」は次のとおり実施しました。

- ・ツアー数 82コース（上期42コース、下期40コース）
- ・催行数 31本（上期14本、下期17本）
- ・参加者数 457名（上期202名、下期255名）

2 ぐんまちゃん家物産販売事業（収益事業）

本事業は、ぐんまちゃん家において、群馬県ふるさと認証食品、群馬県優良県産品等、群馬の県産品PR及び販売を積極的に行いました。

3 観光施設事業（収益事業）

（1）赤城事業

本事業は、県立赤城公園内において、厚生・文教施設設置者からの委託を受け地区内の給水施設維持管理業務を行う県立赤城公園厚生・文教施設地区の給水維持管理事業（受託事業）は、概ね順調に業務を遂行することができました。

（2）榛名事業

本事業は、県立榛名公園内において、榛名湖オートキャンプ場の運營業務を実施しました。榛名湖オートキャンプ場の運營業務については、民間業者に管理運営を委託し、4月から11月まで営業し、10,334人の利用者がありました。

IV 庶務報告

1 会議

(1) 評議員会

日時 平成23年6月24日(金) 午後1時30分
場所 群馬県公社総合ビル 6階 第1会議室
議案 ①平成22年度事業報告及び決算について
②理事及び監事の選任について
③公益法人制度改革について
原案のとおり承認可決されました。

(2) 理事会

日時 平成23年6月24日(金) 午後3時00分
場所 群馬県公社総合ビル 6階 第1会議室
議案 ①平成22年度事業報告及び決算について
②副理事長の選任について
③理事長の職務代行者の順序について
④評議員の選出について
⑤公益法人制度改革について
原案のとおり承認可決されました。

(3) 評議員会

日時 平成23年12月12日(月) 午後1時30分
場所 群馬県庁28階281-B会議室
議案 ①(社)群馬県物産振興協会の事業継承に関する協定書の締結について
②寄附行為の変更及び変更認可申請について
③理事の選任について
④(社)群馬県物産振興協会の事業及び財産の受入について
⑤(社)群馬県物産振興協会の清算手続き完了後の残余財産の受入について
原案のとおり承認可決されました。

(4) 理事会

日時 平成23年12月12日(月) 午後3時00分
場所 群馬県庁28階281-B会議室
議案 ①(社)群馬県物産振興協会の事業継承に関する協定書の締結について
②寄附行為の変更及び変更認可申請について
③副理事長の選任及び理事長の職務代行者の順序について
④常務理事の選任について
⑤評議員の選出について
⑥相談役の選任について
⑦(社)群馬県物産振興協会の事業及び財産の受入について
⑧(社)群馬県物産振興協会の清算手続き完了後の残余財産の受入について
原案のとおり承認可決されました。

(5) 評議員会

日時 平成24年1月25日(水)

場所 群馬会館 1階広間
議案 ①平成23年度物産振興事業計画及び補正予算について
原案のとおり承認可決されました。

(6) 理事会

日時 平成24年1月25日(水)
場所 群馬会館 1階広間
議案 ①平成23年度物産振興事業計画及び補正予算について
原案のとおり承認可決されました。

(7) 評議員会

日時 平成24年3月26日(水) 午後1時30分
場所 群馬県庁 28階 281-A会議室
議案 ①平成24年度事業計画及び予算について
②会員の入会について
③観光関係者功労者表彰について
④公益財団法人への移行に伴う最初の評議員選任方法について
⑤(財)群馬県観光物産国際協会における最初の評議員選定委員会
の委員の選任について
原案のとおり承認可決されました。

(8) 理事会

日時 平成24年3月26日(水) 午後3時30分
場所 群馬県庁 28階 281-A会議室
議案 ①平成24年度事業計画及び予算について
②会員の入会について
③観光関係者功労者表彰について
④公益財団法人への移行に伴う最初の評議員選任方法について
⑤(財)群馬県観光物産国際協会における最初の評議員選定委員会
の委員の選任について
原案のとおり承認可決されました。

2 監査

(1) 平成22年度決算の監査

日時 平成23年6月6日(月) 午前10時30分
場所 群馬会館 2階会議室
内容 ①一般会計
②特別会計

概ね適正と判断されました。

3 理事並びに監事及び評議員の変更

(1) 理事並びに監事の交替について

平成23年4月30日(辞任) 理事 松浦幸雄、 理事 真下卓
平成23年5月31日(辞任) 理事 関根囀男
平成23年6月13日(辞任) 理事 福田朋英
平成23年6月15日(辞任) 監事 関根幸恵
平成23年6月24日(辞任) 理事 角田建一
平成23年6月25日(就任)
理事 市川捷次、 理事 笠松憲一、 理事 清水聖義、
理事 南波和憲、 理事 宮前鉄十郎、 監事 赤石正弘
平成23年11月30日(辞任) 理事 奥木功男

平成23年12月13日（就任）

理事 長岡武、 理事 佐藤憲一、 理事 根立秀治、
理事 一文字雅晴、 理事 高野博道、 理事 岡本有司、
理事 富澤健一、 理事 湯浅太郎、 理事 柳澤光雄

(2) 理事の中から選任する役員の互選について

平成23年6月25日（就任）

副理事長 清水聖義 副理事長 宮前鍬十郎

平成23年12月13日（就任）

副理事長 佐藤憲一、 副理事長 長岡武、 常務理事 一文字雅晴

(3) 評議員の交替について

平成23年4月30日（辞任） 評議員 野口勤

平成23年5月31日（辞任） 評議員 新井雅博

平成23年6月13日（辞任） 評議員 市川捷次

平成23年12月13日（就任）

評議員 原嶋健一、 評議員 馬場敏夫、 評議員 森島純男
評議員 大久保克美 評議員 一倉忠 評議員 小暮高史
評議員 松原三友 評議員 為谷富男 評議員 大手登
評議員 吉田幸雄